



大戸川ダムだより

第34号

2026年
1月発行



■巻頭



新年のご挨拶



■工事紹介 付替県道「栗東信楽線」で工事が始動

■トピック 上田上小学校6年生がダム事業地に卒業記念植樹
牧地区で今年度3回目の地域振興に関する勉強会

■コラム 他地方ダム紹介～四十四田ダム編～



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

大戸川ダムは、半世紀以上にわたって、地域の皆様から多大なご協力を
いただいて、事業を本日まで進めることができました。改めまして、
これまでのご理解、ご協力に対し、深く感謝申し上げます。

昨年は、付替県道栗東信楽線の工事契約、ダム本体工事のための
進入道路の工事発注手続きに着手でき、ダム本体の着工に向け、大きな
一歩を踏み出すことができた年になったと思っております。

令和八年は丙午（ひのえうま）の年です。エネルギーに満ち、行動力を
持つて新しいことに挑戦しながら事業を前進させるとともに、これまでの
歴史も大事にしながら、将来、地域の皆様に愛される賑わいのある、
継往開来型のダムとしての展開も考えてまいりたいと思っております。

本年も、職員一同精一杯取り組んでまいりますので、引き続きの
事業へのご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。



令和八年一月

大戸川ダム工事事務所長

宮川 仁
みやかわ まさし

◆ 令和7年の主な進捗状況の振り返り ◆

【ダム本体関連】

- ・ダム予定地付近の地質調査を概ね完了
- ・ダムの設計に必要な地盤の解析を実施
- ・ダム本体の設計や水理模型実験を実施しデータを蓄積
- ・環境調査結果のとりまとめ(報告書)を完了
- ・進入道路の工事発注手続きに着手

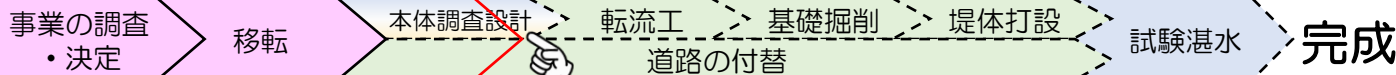


【付替県道栗東信楽線関連】

- ・北側区間の工事(法面整備・仮設迂回道路)に着手
- ・南側区間のルート設計及び関係機関等協議を実施

【地域振興関連・広報関連】

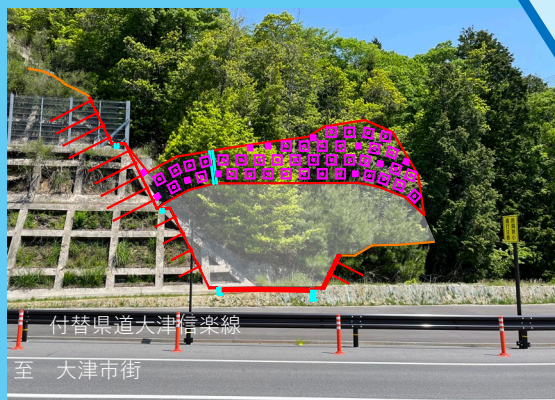
- ・ダムフェスを通じ、地元や関係機関との協働並びに地域づくり体制の検討を実施
- ・広報誌の充実や事業進捗状況の現場見学会などを実施



■工事紹介 付替県道「栗東信楽線」で工事が始動

トンネル入口の 法面对策工事 を実施します。

法面对策



この度、付替県道栗東信楽線法面对策他工事の施工をさせて頂くこととなりました。
工事期間中は、何かとご迷惑をおかけ致しますが、安全第一を心掛け、周辺環境に配慮した作業に努めますので、ご理解・ご協力の程宜しくお願い致します。

工事名：
大戸川ダム付替県道栗東信楽線法面对策他工事



ライト工業株式会社

監理技術者

影山 禎郎 さん



工事名：大戸川ダム付替県道栗東信楽線迂回路設置他工事

県道栗東信楽線の迂回路を構築する
工事を実施します。
安全管理に十分配慮して進めて参りますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い致します。



株式会社 桑原組

— 感謝の気持ちを未来へ —

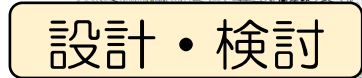
監理技術者

芝田 久義 さん

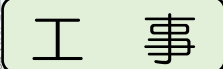
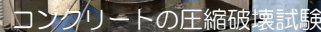


迂回路設置工事を実施します。

※記載の工事・業務については、主要なもの（維持作業、
水理水文調査、事務補助等を除く）を記載しています。



- ✓ ダム建設事業区域内の地質調査と解析を行う設計⑪を契約しました。
- ✓ 環境調査を行う設計⑫の契約手続きを開始しました。
- ✓ 設計②では、ダムだより第31号（2025年10月発行）で特集した「コンクリート配合試験」のコンクリートに対して、上から機械で押しつけて破壊し強度を測る試験を実施しました。



- ✓ 工事①、②では準備工として、測量・立木調査を開始しました。
- ✓ ダム建設地へアクセスするための工事用道路の補強土壁設置を行う工事④の契約手続きを開始しました。



✓ ダム右岸天端への工事用道路の地質調査を行う調査①を契約しました。

トピック

上田上小学校6年生 卒業記念植樹を実施



みんなで記念写真！
栗の木、大きく育てね！

実施日：令和7年12月12日（金）
場 所：大津市上田上大鳥居地区

上田上小学校の卒業記念として、卒業生18名と一緒に大戸川ダム工事事務所の事業用地内に栗の木の植樹を行いました。

初めに上田上学区自治連合会古市秀樹さんのご協力の下、これまでの経緯と砂防事業や植樹の必要性などについて学習し、田上山の模型をつくり、植樹により洪水被害が軽減されることを実験しました。

その後バスで現場に向かい、子どもたちが力を合わせて栗の木を植え、大きく育つように、全員で「大きな栗の木の下で」を合唱しました。



教室で砂防の知識を学習



模型を用いた砂防実験の様子



栗の幼木を掘った穴に慎重に運ぶ様子

牧地区で今年度3回目の地域振興に関する勉強会

大戸川ダム周辺の地域振興について考える「牧地区勉強会」を開催し、地域の課題解決のための取り組みについて引き続き議論しました。

今回の勉強会では、令和7年9月に開催した第2回目の勉強会や、令和5 & 6年度勉強会で出た地域振興のアイデアを整理するとともに、大戸川ダムフェス2025で実施した来場者アンケート結果を踏まえ、“地域の課題解決の糸口”となる3つのテーマを設定。3班に分かれ、テーマごとに具体的な取り組み内容について深掘りしました。来年度の勉強会は、牧町地域開発対策委員会としても、幅広い年齢層の方々にも参加していただけるよう考えられています。

四季を通じて取組める内容が必要。

継続できる取組が重要。

自然や風景の魅力の再発見が必要。

サイクリングやウォーキングで訪れている人々への調査が必要。

議論テーマ①

「自然・再発見」

議論テーマ②

「文化・郷土愛」

イベントで好評な郷土料理の販売体制構築が必要。

郷土料理の調理方法の伝承が必要。

もっと他にも地域振興で使える郷土料理があるのでは？

年配者に聞き取りをしては？

新たな観光資源を整備してはどうか？
(親水公園、キャンプ場、カフェ、物産品販売所など)

牧発電所付近に“道の駅”を整備しては？

新たな名産を作り上げる必要がある。

休耕田の活用について、多くの関係者を巻き込んだ取り組みができないか？

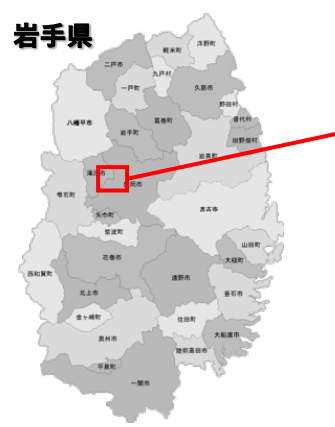
議論テーマ③

「観光・新たな魅力」

しじゅうしだ ■他地方ダム紹介 ～四十四田ダム編～

四十四田ダムは岩手県にある北上川本流をせき止めて造られているダムです。洪水調節や発電の目的に使われ、生活に大きく役立っています。

岩手県



8月に事務所メンバーが行ってきました！



大戸川ダムとの共通点①：街から近い！

盛岡市街中心部から近いため、地元の方や観光客が訪れやすい立地です。たくさんの桜があったり、ダム本体を散策できるなど訪れた人が楽しめる工夫もされていて、地域の賑わいに貢献しています。



大戸川ダムとの共通点②：複数の市町が関係！

地元自治体と企業、そして住民がタイアップし、季節ごとにお祭りを開くなど精力的に活動し、地域を盛り上げています。ダムを活かした地域振興の好事例です。



監査廊のライトアップ



ダム天端から下の広場までの階段は地元高校生がトレーニングに利用！

四十四田ダム

さくらまつり

2025

4.13

9:30~16:00

入場無料

会場

四十四田ダム 駐車場・ものしり館

伐採木の桜チップ無料配布

4/12(土) 10~12時 さくら放流

年にいちどの大放流！

四十四田ダム探検隊

神楽演舞

流域うまいもの市

主催：四十四田ダムさくらまつり実行委員会
共催：盛岡市・滝沢市・八幡平市・岩手町
岩手県企業局・北上川ダム統合管理所



池を埋め立てた直後の様子 赤枠内が現事務所敷地（昭和55年頃撮影）

（編集後記）表紙に写る当事務所建物は、昭和56年（1981年）に誕生し、今年で45歳です！ 立地する現在の土地は、昭和55年まで池だったようで、痕跡を示す石碑が線路脇に建立されています。今年もどうぞよろしくお願い致します。m(_ _)m (G)



現事務所（写真中央二階建ての建物）



池跡碑

QRコード

webサイト X (エックス)

大戸川ダム

検索

大戸川ダムだより

第34号 2026年1月発行



みお



国土交通省 近畿地方整備局
大戸川ダム工事事務所
〒520-2144 滋賀県大津市大萱1-19-32
TEL.077-545-5675 FAX.077-543-5340